





## ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年3月17日(水)	確認目的	潜水作業の安全確保(要求事項⑥関係)
確認箇所	5・6号機敷地護岸ヤード		
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input type="checkbox"/> 移送設備	<input checked="" type="checkbox"/> 希釈設備 <input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>ALPS 処理水希釈のために海水を汲み上げる際に、比較的放射性物質濃度の高い1～4号機側港湾から取水することを避ける目的で、取水予定箇所である5・6号機取水路開渠の南側に仕切堤を設置する計画である。潜水作業を伴う仕切堤の構築作業が進められていることから状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・潜水士が水中に潜り防水シートをクリップで連結する作業が行われていた。(写真1)</li> <li>・高気圧作業安全衛生規則等に示されている安全対策の遵守状況を確認し、確認した範囲では、何れの項目についても問題は認められなかった。(写真2)</li> </ul> <p>① 予備空気槽内の空気の圧力は、常時、最高の潜水深度における圧力の1.5倍以上であること。</p> <p>② 予備空気槽の内容積は、厚生労働大臣が定める方法により計算した値以上であること。</p> <p>③ 潜水作業計画書を作成すること。</p> <p>④ 潜水器具の使用前点検をすること。</p> <p>⑤ 送気ホースに使用開始時期を表示すること。</p> <p>⑥ 潜水士は資格証を携帯していること。</p>		
			
	(写真1-1) 潜水作業の様子①	(写真1-2) 潜水作業の様子②	
			
	(写真2-1) 潜水ヘルメット	(写真2-2) 水深計、送気圧力計	
	<p>【東京電力からの聴取内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・潜水器具に付いている圧力計は、年に1回、定期点検を実施している。</li> <li>・仕切堤に使用する防水シートは、他の発電所で使用しているものより厚手のものを採用しており、耐久性に配慮している。</li> </ul>		